

天皇賜杯 第77回全日本軟式野球・対馬予選会

会期 令和4年5月15日、29日
会場 美津島野球場

5/15(日)

5/29(日)

5/15(日)



①【一回戦】09:26～ 1時間30分

敵原マリナーズ	301	010	1	6
球王クラブ	100	000	0	1

【三】坂上、築城
【二】坂上、縫田泰

初回のマリナーズは敵失と死球で得た二死二三塁に鬼橋が右線2点打。二盗後に坂上の左線二塁打で3得点し優位に立つと、三回は先頭四球からの一死三塁に鬼橋が左タイムリー打。五回には二死から3連続敵失により加点すると七回に左線三塁打の坂上を上原の右前打で還しダメ押し点。

対する球王は初回二死後に敵失とボークに三盗の松村を中庭の右前打で還したが、三回二死後に縫田泰の二塁打と敵失の得点機や、五回は先頭築城の右越え三塁打の好機も走塁死により逸し、初回の1得点だけに終わった。

【審判】竹下智之、中島重幸、江口貴博、中屋隆太

【敵原マリナーズ】打安点球

⑧ 武本龍太郎	2	0	0	1
H7 西山 開斗	0	0	0	1
⑥ 阿比留 駿	4	0	0	0
④5 古藤真之祐	1	0	0	3
③ 阿比留隆太	4	0	0	0
⑤ 鬼橋 佑介	3	2	3	0
H4 瀬谷 友啓	1	0	0	0
② 坂上 海翔	4	3	1	0
① 上原 有人	4	1	1	0
⑨ 工藤 郁弥	4	1	0	0
⑦8 小松 蓮	3	0	0	0
犠0振3残8併1	30	7	5	5

【球王クラブ】打安点球

⑧ 縫田 泰輝	3	1	0	0
②3 當麻 洋平	3	0	0	0
① 松村 繁文	3	0	0	0
⑤ 中庭 俊樹	3	1	1	0
④ 洲河 直樹	3	1	0	0
⑥ 築城 公則	3	1	0	0
③ 小宮 隆宏	1	0	0	0
2 縫田 幸広	1	0	0	1
⑨ 松島 哲也	1	0	0	0
9 武末 太	2	0	0	0
⑦ 扇 裕二	2	0	0	0
犠0振2残4併1	25	4	1	1

②【一回戦】10:13～ 1時間46分

ドンジャース	020	102	3	8
対馬・J	104	000	1	6

【三】市山、中島 財部晃
【二】中島、中原 財部仁

6回時間切れ。7回はタイブレーク

5-5で六回裏終了時に時間切れ。無死一二塁でタイブレーク戦のドンジャースは先頭中島の左中間三塁打と、一死後に平松の左犠飛。対馬Jは先頭の財部仁が左中間を抜いたエンタイトル二塁打。続く二三塁に後続三者が倒れた。

前半は対馬Jが優位に進めた。初回は先頭安打の江口と白濱の安打で一三塁。死球で満塁に財部仁の左中間打で二走も本塁を突いたが中継返球で憤死。三回は死球を足場に敵失の一三塁に財部仁の適時打。続く財部晃が二者を還す右中間三塁打。二死後に井の左前打で3点差をつけたが、四回から登板の中原に対しては六回までに6四死球を得ながらも後続に効果打が出ず、追加点が奪えなかった。

ドンジャースは二回一死後に築城、阿比留洋、古瀬が3連打の満塁に死球押し出しと阿比留正の右犠飛で2得点。

【ドンジャース】打安点球

④ 長岡 亮	4	0	0	0
⑥ 中島 泰志	4	2	2	0
③ 市山 和希	4	1	0	0
⑤9 平松 馨	3	0	1	0
② 築城文士郎	3	1	0	1
⑧ 阿比留洋五	3	1	0	0
⑨ 古瀬 博文	1	1	0	0
5 磯谷悠太郎	2	0	1	0
⑦1 中原 向陽	2	1	3	1
① 阿比留正臣	1	0	1	0
7 黒岩 洋介	1	0	0	0
犠2振3残5併0	29	7	8	2

【対馬・J】打安点球

② 江口 豊隆	2	1	0	2
⑥ 一宮 努	2	0	0	2
⑤ 白濱憲一郎	3	1	0	0
7 坂上 仁志	0	0	0	1
③ 原田 武茂	2	0	0	2
⑧ 財部 仁	4	3	3	0
④75 財部 晃	4	2	2	0
⑨ 小島 和豊	4	0	0	0
① 井 浩	3	1	1	1
⑦ 黒岩 到	2	0	0	0
4 多田 直樹	1	0	0	0
犠0振6残10併0	27	8	6	8

【審判】西川典夫、扇裕二、多田康佑、武末太
四回は先頭四球からの一死三塁に三ゴロ送球の間に築城が還り、六回には一死後に2連続敵失の一三塁に中原の左越え2点二塁打で同点とした。

③【準決勝】13:13～ 1時間17分 5回コールドゲーム

制覇クラブ	0	0	1	0	1	2
敵原マリナーズ	1	2	0	11	X	14

【本】阿比留舜 武本、坂上
【三】阿比留舜、小山、武本 【二】阿比留隆、小松

マリナーズが3本塁打含む8長打14得点の猛攻で圧勝。初回は阿比留舜が右越えフェンス越え。二回は先頭の阿比留隆が左エンタイトル打し犠打三進後に坂上の遊内野安打と四球の一三塁に小松の中前適時打。四回には15人攻撃で大量11得点。山本が安打の二死一塁に武本が右線ポール内側越え2ラン。阿比留舜の右中間三塁打と小山も右中間三塁打の3連続長打。動揺した制覇クの高原は、3連続四球で押し出した後に坂上が左フェンス越え満塁弾でこの回に8点目。続く四球と小松の中越えエンタイトル打で二三塁。代わった春田朱から武本の左線三塁打に阿比留舜の右前打。

制覇クは三回に先頭の春田龍、春田朱、小宮が3連打の満塁から、一死後に二ゴロ送球の間に還り2点差として反撃したが、五回に代わった上原から敵失と死球と春田剛が安打の二死満塁に岡部の内野安打で1得点も“焼け石に水”

【制覇クラブ】打安点球

⑥ 小宮 茂輝	3	1	0	0
③ 山坂 真心	2	0	0	1
⑦ 春田 剛志	3	1	1	0
⑧ 小西 清弘	2	1	0	1
⑨ 岡部 洋平	3	1	1	0
② 山下 祐喜	3	1	0	0
① 高原 吉弘	2	0	0	0
4 井村 昭洋	0	0	0	0
⑤ 春田 龍馬	2	2	0	0
④1 春田 朱哉	2	1	0	0
犠0振3残7併0	22	8	2	2

【敵原マリナーズ】打安点球

⑧ 武本龍太郎	4	2	4	0
⑥ 阿比留 駿	4	3	2	0
⑦ 小山 耕平	3	1	1	0
H7 小出 龍	1	0	0	0
③ 神宮大司朗	1	0	0	2
3 鬼橋 佑介	0	0	0	0
⑤ 阿比留隆太	2	1	0	1
5 西山 開斗	0	0	0	0
④ 古藤真之祐	1	0	1	1
4 瀬谷 友啓	0	0	0	0
② 坂上 海翔	3	2	4	0
① 山本 卓	1	1	0	2
1 上原 有人	0	0	0	0
⑨ 小松 蓮	3	2	2	0
犠1振1残4併0	23	12	14	6

【審判】中島重幸、竹下智之、財部晃、一宮努

④【準決勝】14:43～ 1時間14分 5回コールドゲーム

ドンジャース	001 00	1	【本】中屋
Bravo	130 4X	8	【二】阿比留正、山代

Bravoが9四死球を得、うち5走者が生還するなど得点し、五回コールド勝ちした。初回は先頭四球が二盗と暴投三進後に井の中犠飛でソツ無く先取点。二死後に山代の左二塁打と死球で好機を広げたが、ここは無得点。二回は四球(二盗)の二死二塁に江口が左安打(二盗)の2走者を山口の左安打で還し、続く死球の一二塁に山代の左適時打。三回二死後に四球と多田の安打で上位に回したが、後続無く。四回一死後は3連続四球の満塁に。中屋が左翼高々に越える満塁本塁打でコールドを決定付けた。

ドンジャースは三回に先頭の阿比留が右線テキサス打。これがバウンドしてフェールフェンスを越えるエンタイトル二塁打。長岡が内野安打し四球の一死満塁に二ゴロで三走が還った。五回に敵失と代打黒岩の安打で得点圏に走者

【ドンジャース】 打安点球

⑧4 長岡 亮	3 1 0 0
⑤1 中島 泰志	2 0 0 1
⑥ 市山 和希	2 0 1 0
⑨ 平松 馨	2 0 0 0
② 築城文士郎	2 1 0 0
④5 磯谷悠太郎	2 0 0 0
①8 中原 向陽	1 0 0 1
③ 阿比留正臣	2 1 0 0
⑦ 古瀬 博文	1 0 0 0
H 黒岩 洋介	1 1 0 0
犠O振3残4併O	18 4 1 2

【Bravo】 打安点球

⑧ 江口 貴博	2 1 0 1
⑥ 山口 真吾	3 1 2 0
④ 井 聡裕	0 0 1 2
② 山代 毅	2 2 1 1
③ 小田 劍生	1 0 0 2
① 中屋 隆太	3 1 4 0
⑦ 吉富 源	2 0 0 1
⑤ 小宮 博輝	1 0 0 2
⑨ 多田 康佑	2 1 0 0
犠1振1残6併O	18 6 8 9

を進め、一人還ればコールドを免れる場面で上位に廻ったが、遊ゴロ二封と投飛に終わった。

【審判】川崎仁、巖原マリナーズ、西川典夫、制覇クラブ

【決勝】09:58～ 1時間30分

Bravo	022 000	4	【本】中屋、西山
巖原マリナーズ	210 23X	8	【三】小山

6回時間切れ

双方、無失策で四回までは点の取り合いも、五回のマリナーズが長打集中で決勝戦を制した。

先取点は初回マリナーズ。先頭四球と古藤が左越え二塁打の二三塁に神宮の中犠飛。さらに坂上の左前打で二走が還り2得点。同点とされた二回一死後には西山が左フェンス越え弾で勝ち越したが、1点差を追う四回には先頭の四球に続く阿比留が右線打(二盗)の二三塁が、一死後に三走の坂上がスタート。山本がラン・エンド・ヒットの二ゴロで同点。さらに瀬谷の左前打で三走が還り勝ち越すと、五回は二者連続三振の二死後に小山が右線三塁打。神宮の中越えエンタイトル打。死球を間に阿比留の右中間2点二塁打で点差を広げた。

初回の2失点を追う二回のBravoは一死後に小田の四球と中屋の左翼越え同点2ラン(準決勝から2試合連続)。さらに藤田の安打。二盗死後に2連続四球で上位に繋いだ中飛に倒れた。

【Bravo】 打安点球

⑦ 江口 貴博	3 0 0 1
⑥ 山口 真吾	3 0 0 1
④ 井 聡裕	3 0 0 0
② 山代 毅	1 0 0 2
③ 小田 劍生	2 1 1 1
① 中屋 隆太	3 2 2 0
⑧ 藤田 海人	3 2 0 0
⑤ 小宮 博輝	1 0 0 2
⑨ 多田 康佑	2 0 0 1
犠O振3残7併1	21 5 3 8

【巖原マリナーズ】 打安点球

⑨ 鬼橋 佑介	2 0 0 1
⑧ 古藤真之祐	3 1 0 0
⑦ 小山 耕平	2 1 0 1
③ 神宮大司朗	2 1 2 0
② 坂上 海翔	1 1 1 2
⑤ 阿比留隆太	3 2 2 0
⑥ 西山 開斗	3 1 1 0
① 山本 卓	1 0 1 1
④ 瀬谷 友啓	1 1 1 0
犠2振3残2併1	18 8 8 5

【審判】竹下智之、波多野幹治、梅野譲治、平松馨

1点差を追う三回は先頭の山口が四球。二盗後に山代も四球の一三塁に一走がフライング・スタート。一二塁間挟殺プレイの間に三走が還り山代も二盗の重盗で同点。続く小田の右中間打で山代が還り勝ち越した。

四、五回は四球走者が出るも、捕前バント失敗や、投ゴロ併殺で進塁できず、時間切れが迫った六回に先頭の中屋と藤田が連安打。二死後に江口が四球で満塁も後続無く、3年連続天皇賜杯予選会の優勝を逸した。

3年ぶり8回目優勝の巖原マリナーズは、7月30日～31日に長崎市で開催の県大会に13回目の対馬代表で参加する



近年の天皇賜杯対馬予選会決勝戦と代表チームの県大会戦績

年度	参加	優勝チーム	スコア	準優勝チーム	県大会の戦績
平成20年	14	厳原マリナース	3-1	豊玉サンライズ	【一】 1-2 島原市役所
平成21年	15	厳原マリナース	8-5	上対馬クラブ	【二】 6-8 アイケン医院(佐世保)
平成22年	14	厳原マリナース	7-3	豊玉町野球部	【二】 1-6 三菱重工長崎
平成23年	12	厳原マリナース	7-0	豊玉サンライズ	【一】 2-3 舩田グループ(上五島)
平成24年	11	制覇クラブ	4-2	厳原ビーンズ	【一】 10-7 上五島クラブ 【二】 棄権 (順延)アイケン医院(佐世保)
平成25年	11	厳原マリナース	7-3	厳原ビーンズ	【二】 5-1 彼杵スラッガーズ(東彼杵) 【三】 2-5 プレイボイススピリッツ(佐世保)
平成26年	11	制覇クラブ	6-4	厳原ビーンズ	【一】 2-1 アベックス(松浦) 【二】 0-2 三菱重工長崎
平成27年	10	制覇クラブ	8-7	厳原ビーンズ	【一】 0-7 愛健医院(佐世保)
平成28年	7	制覇クラブ	6-2	厳原マリナース	【一】 0-9 アベックス(松浦)
平成29年	8	制覇クラブ	8-3	厳原マリナース	【二】 4-5 たちばな信用金庫
平成30年	7	厳原マリナース	6-1	厳原ブラボー	【一】 4-1 JFながさき(諫早) 【二】 0-8 三菱重工長崎
令和元年	7	厳原マリナース	7-0	制覇クラブ	【一】 5-6 佐世保市役所
		(棄権)		制覇クラブ	【一】 15-3 くらぶ あづま(県南) 【二】 6-4 アリアケジャパン(梯)(県北) 【準】 3-10 梯親和銀行
		県大会が対馬開催で、他に2チームが参加		豊玉町野球部	【一】 1-0 島原トータス 【二】 0-19 梯親和銀行
令和2年	8	厳原ブラボー	4-1	厳原マリナース	【一】 0-1 南串野球部(県南)
令和3年	7	厳原ブラボー	7-0	制覇クラブ	【二】 0-7 テクノブレイク(島原)
		(棄権)			
令和4年	6	厳原マリナース	8-4	Bravo	

◆対馬代表チームの天皇賜杯長崎県大会での戦績◆

年	◆ 対馬代表が天皇賜杯長崎県大会に初参加したのは昭和61年 ◆	優勝チーム
61	上対馬クラブ 【二】棄権 電通ユニオンズ(壱岐)	長崎県経済連
62	豊玉クラブ 【一】1-4 海自造修所(佐世保)	親和銀行
63	厳原ワイズ 【二】0-9 親和銀行(佐世保)	〃
元	〃 【二】1-0 菊池病院(松浦) 【三】棄権 県共済連(長崎)	三菱重工長崎
2	美津島マーシャルズ 【二】3-0 福江球友会 【三】2-1 佐世保市水道局 【準】4-2 小浜クラブ(南高) 【決】0-7 親和銀行	親和銀行
3	厳原ワイズ 【二】7-3 中村クラブ(大村) 【三】2-6 県共済連(長崎)	〃
4	豊玉町野球部 【二】1-0 JA福江 【三】7-3 奈良尾クラブ(上五島) 【準】0-6 轟クラブ(北高)	JA長崎経済連
	◆ 平成5年より県連登録20チーム特典により対馬支部から2チームが参加する ◆	
5	美津島ポパイ【一】0-5 佐世保市役所 上対馬ライオンズ【二】2-6 JA長崎共済連(長崎)	〃
6	厳原ワイズ 【二】4-6 佐世保クラブ 美津島マーシャルズ 【二】3-4 生月体協(県北)	〃
7	厳原ワイズ 【二】1-3 佐世保クラブ 豊玉町野球部 【一】0-2 国見野球クラブ(南高)	三菱重工長崎
8	上対馬クラブ 【二】5-6 舩田グループ 上対馬メッツ 【二】順延棄権 国見野球クラブ(南高)	親和銀行
9	厳原レパーズ 【二】6-2 西海棒球団(西彼) 【三】2-4 ソニー長崎(諫早) 峰ファイターズ 【二】0-4 ヨシスポーツクラブ(諫早)	〃
10	対馬開催 厳原マリナース 【二】9-2 国見野球クラブ(南高) 【三】0-5 三菱重工長崎 美津島ポパイ 【二】6-4 石田ジャガーズ(壱岐) 【三】2-3 西部ガス(長崎) 豊玉町野球部 【一】3-1 平戸クラブ 【二】1-10 佐世保クラブ 上対馬クラブ 【一】9-3 アリアケジャパン(県北) 【二】6-2 島原市役所第三野球部 【三】1-5 アイケン医院マッスルズ(佐世保)	アイケン医院マッスルズ
11	豊玉町野球部 【二】1-0 千々石町野球部 【三】2-4 舩田グループ(上五島) 美津島マーシャルズ 【二】0-2 諫早信用金庫	親和銀行
12	峰ファイターズ 【二】2-11 福江球友会 上対馬クラブ 【一】0-7 西海棒球団(西彼)	三菱重工長崎
13	厳原マリナース 【二】2-0 国見クラブ(南高) 【三】0-12 アイケン医院マッスルズ(佐世保) 美津島ホークス 【二】0-13 大村市役所	親和銀行
14	厳原マリナース 【二】0-7 アイケン医院マッスルズ 美津島クラブ 【二】0-4 全田平(県北)	三菱重工長崎
15	厳原レパーズ 【二】0-4 三菱重工長崎 上県アスレックス 【二】順延棄権 福江ドリームスター	親和銀行
16	厳原ブラックタイガーズ 【二】1-6 たちばな信用金庫(諫早) 上対馬メッツ 【二】0-6 親和銀行	アイケン医院マッスルズ
17	厳原ファイターズ 【二】5-4 上五島クラブ 【三】0-8 ソニー九州(諫早) 厳原NYビーンズ 2-8 三菱重工長崎	ソニーセミコンダクタ九州
18	厳原マリナース 【二】11-3 有明クラブ(島原) 【三】0-2 ソニー九州(諫早) 上対馬クラブ 【一】1-3 西有家クラブ(県南)	アイケン医院
19	厳原マリナース 【一】0-10 親和銀行 上対馬メッツ 【一】3-4 平戸クラブ	親和銀行
	◆ 平成20年より対馬支部から代表1チームが参加する ◆	